

特定非営利活動法人 子育て応援団ひよこ  
平成25年度事業報告  
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

**I 運営に関する事項**

1. 総会の開催

日時 : 平成25年5月11日 18:30～20:30  
名取市文化会館 会議室

2. 理事会の開催

(4月・6月・7月・8月・10月・12月・2月 計7回開催)

3. 法人職員体制 (平成26年3月31日現在)

(1) 子育て応援団ひよこ事務局

事務局長 (兼那智が丘児童センター事務員) : 鈴木 敏浩

(2) イベント託児事業

代表 (兼副理事長) : 松木 浜子  
副代表 (兼副理事長) : 白川 万喜子  
ボランティア登録スタッフ : 25名

(3) 那智が丘児童センター指定管理運営事業

館長兼主任児童厚生員 (兼理事長) : 齋藤 勇介  
副主任児童厚生員 (子育て支援担当) : 宇津宮 慶子  
副主任児童厚生員 (学童部担当) : 武者 たい子  
臨時児童厚生員 (子育て支援担当) : 大友 美和子  
臨時児童厚生員 (学童部担当) : 久保 允  
臨時児童厚生員 (フリー) : 神賀 ゆかり  
事務員 (兼事務局長) : 鈴木 敏浩  
補助員 : 今野美智子、浅野裕子

**II 特定非営利活動に関する事項**

大分類	事業名	小分類	事業内容
1	児童センター指定管理事業	(1)	那智が丘児童センター指定管理事業
2	次世代育成事業	(1)	子育て支援者のためのスキルアップセミナー
3	地域連携事業	(1)	子育てイベント託児
	同上	(2)	地域交流事業「スマイルタイム」
	同上	(3)	他団体との連携・協力

1. 事業名 : <児童センター指定管理事業>

(1) 那智が丘児童センター指定管理事業

- ① 内容
- 実施日 : 年間を通じて実施  
\*日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
  - 実施場所 : 名取市那智が丘児童センター
  - 従事者 : 常勤7名、サポートスタッフ2名(長期休みやイベント時など)
  - 受益対象者 : 0歳児から18歳までの児童及びその家族  
放課後児童クラブ員(小学校1年生から3年生までの登録児童)

②運営方針

- a. 児童に健全な遊びや活動の場を提供し、心と身体の健康の増進を図るようにする。
- b. 健全な遊びを通して、児童に日常生活の在り方や、安全について体得できるようにする。
- c. 異年齢児との活動を通して、心と心のふれあいと社会連帯意識を育てるようにする。

③ 目的

- a. 生活や遊びを通して
  - ・ 組織的運動や遊びを集団的に実施することにより、児童の活動力を助長する。
  - ・ いろいろな経験をすることで遊びの楽しさを知らせる。
  - ・ ルールを身につける。
  - ・ 異年齢との交流を深める(思いやり・協調性を養う)。
- b. 安全に過ごす・・・危機管理意識を持つ。

④ 保護者支援・子ども乳幼児への支援

子育てひろば (びよびよハウス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育児の中で親子共に心安らげる場所を提供する。</li> <li>・ 育児についての不安や悩みを共有する。</li> <li>・ 月曜日～金曜日 9:00～16:30(祝日、年末年始を除く)</li> <li>*年間利用者数は別表1参照。</li> </ul>
ファミリー フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内の子育て支援センターと連携し実施する子育て支援行事。</li> <li>年間1回</li> <li>*高館保育所・増田保育所子育て支援センターと連携し、実施している。</li> </ul>
育児リフレッシュ (コッコの時間・ シネマ de コッコ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子分離を行って活動を楽しむことで、育児リフレッシュを図る。</li> <li>・ 少しの時間子どもと離れ、自分の時間を過ごすことで、心にゆとりを持ち、育児の楽しさを再確認してもらう。</li> </ul> <p>&lt;コッコの時間&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間6回実施</li> <li>*参加費 無料、活動中託児有</li> <li>&lt;シネマ de コッコ&gt;*ママの映画会</li> <li>・ 全12回開催</li> <li>*映画会の会場に遊びのスペースを設置。託児は行わないが会場内でスタッフと遊びながら過ごすことが出来る</li> </ul>
遊びの広場 「びよびよ広場」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親子触れ合い遊びや集団遊びなどの活動を通じて、子どもとの関わり方、子育ての楽しさを伝えていく。</li> <li>工作、クリスマス会、遠足、歯磨き教室など実施。</li> <li>・ 年間11回開催。</li> </ul>

ぴよぴよファーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑作りの活動を通じて、自然と触れ合う経験を促す。</li> </ul> 年間 11回開催
子育て情報誌の発行 「piyopiyo」	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報誌を通じて、子育てに関わる情報を地域へ伝える。</li> <li>毎月1回発行</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子遠足、歯科指導・子育て支援センター連携協力等</li> </ul> 年間 11回実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>メール配信・ホームページ・ブログを利用したの情報提供</li> </ul>



**コッコの時間  
「ばら寿司作り」**



**ぴよぴよファーム**



**ぴよぴよ広場  
～クリスマス会～**



**ぴよぴよ広場  
～おわりの会～**

⑤ 放課後児童クラブ及び自由来館

a.内容

児童に対しての遊びの指導及び助言並びに放課後の生活の場の提供。平成25年度放課後児童クラブ登録児童数は38名（平成26年3月末日登録現在）自由来館業務に関しては、登録児童以外の1年生から6年生までの児童及び中学生、高校生

b.各種活動行事

- ・各種大会等……様々な遊びに挑戦し、楽しさや達成感が感じられる活動を実施。
  - ・工作タイム……身近な材料などを使い、簡単で楽しい工作を実施。
  - ・スポーツタイム…ドッジボールやバレーボールなど、体を元気に動かす。
  - ・お話しタイム……お話しボランティアさんによる楽しいお話の時間。
  - ・ティータイム……簡単なおやつを自分で作ってみんなと楽しく食べる。
  - ・きりえタイム……カッターの安全な使い方を知り、自分だけの作品を作る。
- ☆その他、折り紙タイムやお茶会など楽しい行事を多数実施。

⑥ 次世代育成支援

育児ボランティア 育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域にある大学を中心とした学生ボランティア育成支援</li> <li>・ 子育て経験者を中心とした育児ボランティアサークルの育成支援</li> </ul>
------------------	--

⑦ 地域交流

お話し会	地域のお話しボランティア「お話しポケット」によるお話し会を開催。活動を通じて子どもたちと地域の方々との交流を図る。 毎月1回開催。
老人保健施設なとり 慰問交流会	学区内にある老人保健施設なとりとの慰問交流。世代間交流を通じて思いやりの心や、やさしい気持ちなど、子どもたちの心の成長を育む 年間1回実施
福寿会交流	地域で活動している福寿会との交流。ゲートボールやグラウンドゴルフなどの活動を通じて、地域の世代間交流を図る。 年間1回開催

⑧ 中高生への支援

+You (プラス ユー)	中高生の居場所作り事業 16:30以降の時間、クラブ室以外のスペースを中高生に開放。ボランティアではなく、自分たちの「居場所」として施設の活用を促す。
その他	ギター教室の開催等、中高生向けのイベントの実施

出産を控えた方から次世代を担う方々、放課後児童クラブ対象児童、子育てをひと段落された方々までつながりを持って支援していくことで、育児力の向上を図るだけでなく、地域の育児に対する意識の向上や、児童センターを介した地域交流から地域の活性化を目指している



**昔話語りの会**



**お楽しみスポーツ**



**介護老人保健施設なとり  
慰問交流会**



**老人クラブ「福寿会」交流会**



**感謝の会  
～親子レクリエーション～**



**みどり台中学校  
～命の授業～**

⑨ 那智が丘児童センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	計
開館日数	25日	24日	27日	27日	27日	130日
登録児童 (放課後児童)	486名	493名	479名	506名	397名	2361名
自由来館 (小学生以上)	186名	268名	290名	342名	163名	1249名
乳幼児の親子 (サロン利用)	193名	266名	237名	306名	175名	1177名
行事 クラブ活動	298名	323名	307名	325名	448名	1701名
他団体 地域活動	220名	180名	169名	453名	121名	1143名
合計	1383名	1530名	1482名	1932名	1304名	7631名

	9月	10月	11月	12月	計
開館日数	23日	26日	24日	23日	96日
登録児童	467名	514名	502名	442名	1925名
自由来館 (小学生以上)	136名	149名	159名	182名	626名
乳幼児の親子 (サロン利用)	220名	216名	221名	321名	978名
行事 クラブ活動	577名	328名	262名	402名	1569名
他団体 地域活動	134名	318名	156名	72名	680名
合計	1534名	1525名	1300名	1419名	5778名

	1月	2月	3月	計	総計
開館日数	23日	23日	25日	71日	297日
登録児童	429名	420名	403名	1252名	5538
自由来館 (小学生以上)	95名	135名	189名	419名	2294名
乳幼児の親子 (サロン利用)	284名	294名	242名	820名	2975名
行事 クラブ活動	251名	297名	338名	886名	4156名
他団体 地域活動	43名	30名	87名	160名	1983名
合計	1102名	1176名	1259名	3537名	16946名

1日平均利用者数：約56名

(登録児：18名 自由来館児：8名 乳幼児親子：10名 行事等：14名 他団体：6名)

⑩ 1年のまとめ

法人として那智が丘児童センターの運営に携わり3年目を迎え、委託から指定管理運営となり、公設民営として新たにスタートした。これまで築いてきた基盤をさらに発展させて、「中高生の居場所作り事業」にも着手し、従来小学生の利用施設ととらえられがちであった活動を、児童館本来の機能である0歳から18歳までの児童を対象とした取り組みの実施を、地域に周知していくことが出来たように思う。今年度の取り組みをさらに見直し改善しながら着実に事業を行っていくとともに、今後も地域のニーズを把握しながら活動の幅を広げていきたいと思う。

## 2. 次世代育成事業

(1) 平成25年度子育て支援者スキルアップセミナー（社会福祉弘済会社会福祉助成事業）

①内容

平成25年度 子育て支援者のためのスキルアップセミナーの開催(主催:NPO 法人子育て応援団ひよこ) NPO 法人子育て応援団ひよこが主体となり、名取市やその近郊の子育て支援者に呼びかけ、合同での研修会を実施。定期開催することでセミナーをより充実したものにし、地域の子育て支援者全体のスキルアップを図る。また、会の中でディスカッションや情報交換を交えながら参加者同士の交流を図ることで、支援者同士のネットワークを構築し、地域支援者同士のつながりを深め連携して子育て支援に取り組んでいる。  
(事業収入 :316,210円 事業支出 :316,210円)

②実績

- a. 平成25年5月31日(金)「自閉症スペクトラム症候群の特性理解」講師
- b. 平成25年6月14日(金)「障がいを持ったお子さんとともに育むクラス運営」
- c. 平成25年7月21日(日)「保育の基本」
- d. 平成25年8月1日～平成25年9月20日「コモンセンスペアレンティング～怒鳴らない子育て・学びと練習～」
- e. 平成26年2月21日(金)「保育に役立つ手作りおもちゃ」



**自閉症スペクトラム障がいの特性理解**



**保育に役立つ手創りおもちゃ**



## コミュニケーションスペアレンティング

### 3. 地域の連携事業

#### (1) 子育てイベント託児

##### ①実績

日付	催事名	場所	託児人数	ボランティア
5 / 16	増田公民館主催行事	名取市文化会館	9	7
5 / 30	増田公民館主催行事	名取市文化会館	8	6
5 / 30	館腰公民館主催行事	館腰公民館	7	4
6 / 6	館腰公民館主催行事	館腰公民館	7	4
6 / 13	増田公民館主催行事	名取市文化会館	8	6
6 / 14	相互台公民館主催行事	相互台公民館	11	6
6 / 20	館腰公民館主催行事	館腰公民館	4	5
6 / 21	那智が丘公民館主催行事	那智が丘公民館	6	5
6 / 27	増田公民館主催行事	名取市文化会館	9	7
7 / 4	館腰公民館主催行事	館腰公民館	3	4
7 / 18	館腰公民館主催行事	館腰公民館	5	3
7 / 18	増田公民館主催行事	名取市文化会館	8	6
9 / 26	ゆりが丘公民館主催行事	ゆりが丘公民館	7	5
9 / 27	那智が丘公民館主催行事	那智が丘公民館	6	5
9 / 30	増田西公民館主催行事	増田西公民館	12	5
10 / 9	サークル交流運動会	名取市体育館	6	4
10 / 11	相互台公民館主催行事	相互台公民館	11	5
10 / 17	ファミリーサポートセンター講習会	増田児童センター	3	1
10 / 28	増田西公民館主催行事	増田西公民館	13	5
11 / 6	名取市こども子育て会議	市役所2F会議室	2	2
11 / 8	相互台公民館主催行事	相互台公民館	10	5
11 / 11	本郷幼稚園主催行事	本郷幼稚園	10	6

11 / 14	本郷幼稚園主催行事	本郷幼稚園	9	5
11 / 12	ファミリーサポートセンター講習会	増田児童センター	2	1
11 / 27	名取市こども子育て会議	市役所2F会議室	2	2
11 / 29	名取が丘公民館主催行事	名取が丘公民館	14	6
12 / 6	相互台公民館主催行事	相互台公民館	10	2
2 / 18	ファミリーサポートセンター講習会	名取市保健センター	2	1
3 / 26	名取市こども子育て会議	市役所旧食堂	1	2
合計	29回		205	125

## ② 成果課題

子どもたちにとって、託児は嫌な時間ではなく「お楽しみの時間」となるよう雰囲気作りなどを考えて実施してきた。子どもたちや保護者にとってとても良い雰囲気の中で活動出来ているように思う。しかし、同じメンバーで託児にあたることも多く、ボランティアスタッフの増員など、あらためて内部強化を図る必要性が出ている。ボランティアとして関わるスタッフ自身も安心して楽しく活動していけるよう事業の見直しを図っていく。

## (2) 地域交流事業「スマイルタイム！！」

### ①内容

主催：NPO 法人子育て応援団ひよこ 共催：名取市(名取市内児童センター運営協力)

### ②実績

- a.魔法の板カプラで夢のまち作り (平成25年10月26日開催)  
会場：名取市体育館 参加人数：170名
- b.杉山兄弟×世界一のシャボン玉ショー (平成26年1月26日開催)  
会場：名取市文化会館 大ホール 参加人数：1302名



魔法の板カプラで夢のまちづくり



杉山兄弟×世界一のシャボン玉ショー

### ③成果・課題

参加者は笑顔にあふれ、参加者同士の交流を深めながら参加しており、とても満足度は高く継続開催を望む声が多く聞かれた。

また、イベントの開催だけでなく、支援者のスキルアップ講座の開催や、イベント内で遊び方などのアドバイスを頂き、参加者や子育て支援者が遊び方などを学ぶことで、終了後、家庭・地域・各施設での取り組みに反映している様子も見られており、地域の中で継続して取り組んでいく道筋が出来たのではないかとと思われる。

会を主催する上でも、名取市内の児童センターなど各機関同士の連携を深め、共に活動しており、より良い子育ての環境をとともに考え活動していくための基盤形成にもつながっている。

### (3) 他団体との連携・協力

#### ①内容

県内外の被災地支援や子育て支援を目的とする支援団体へ、協力団体として活動協力を実施（会場の設定、広報活動、ボランティアスタッフとして活動協力実施）

#### ②実績

- ・読売子育て応援団@仙台：団体協力  
（主催：読売新聞社 共催：せんだいファミリーサポート・ネットワーク）
- ・株式会社ラテラル「もりのなかま保育園」開設・運営協力  
（理事長 齋藤勇介 ・ 理事 小野高宏）
- ・宮城県親の学びのプログラム作成委員会（全10回） 作成委員（理事 中保良子）
- ・宮城県子育てサポーター・サポーターリーダー養成講座関係講師派遣（全5回）  
（理事長 齋藤勇介 ・ 理事 中保良子）
- ・みどり台中学校1学年PTA行事 親学習プログラム講師派遣（理事 中保良子）
- ・みどり台中学校 ～命の授業～（全3回）講師派遣（理事 中保良子）
- ・増田中学校 ～モラルジレンマ～（全3回）講師派遣（理事 中保良子）
- ・大河原教育事務所子育てサポーター・サポーターリーダーフォローアップ講座  
講師派遣（理事 中保良子）
- ・宮城県子育てサポーターリーダーネットワーク研修会 講師派遣（理事 中保良子）
  
- ・のびすく仙台 パパサロン講師 \*全2回開催（理事長 齋藤勇介）
- ・名取市保健センター もぐもぐセミナー講師 \*年間4回開催（理事長 齋藤勇介）
- ・H20.4～現在 名取市生涯学習課家庭教育基盤形成推進事業との連携  
（家庭支援チーム員ぼっぼはうすとして従事）
- ・H24.6～現在 名取市男女共同参画推進委員（理事長 齋藤勇介）
- ・H25.4～3 宮城県家庭教育支援チーム員（理事長 齋藤勇介）
- ・H25.11～現在 名取市子育て支援ネットワーク委員（理事長 齋藤勇介）
- ・H25.11～現在 名取市子ども・子育て会議委員（理事長 齋藤勇介）
- ・H26.3～現在 宮城県民間非営利活動促進委員会（理事長 齋藤勇介）

### ③成果・課題

活動を通じた新たなつながりが新たな活動を生み、それが形になってきており、取り組みはさらに充実してきている。

しかし事業規模が拡大するほどに、事務局業務に従事するスタッフの確保、並びに資質の向上が不可欠となってきている。団体としての基盤をより強固なものにしていくため、再度実施事業や業務分担の見直しをして、事業に取り組んでいく必要があると感じている。

### Ⅲ 1年のまとめ

法人として事業を開始から三年目を迎え、初年度から手さぐりでやってきた事業を見直しながら、法人の運営基盤を築いていく一年となった。他団体や地域との関わりも広がりが見られ、着実に法人の基盤を作り上げていくことが出来てきていると思う。今年度の取り組みをさらに見直し改善しながら着実に事業を行っていくとともに、地域のニーズを把握しながら活動の幅を広げていきたいと思う。